

男も女も惚れ込む!

感動と興奮の『激戦ノハート・オブファイト』

泣いてるんじゃない、泣かずにいられないのだ。

松江哲明 (映画監督)

何のために戦うのか?!

毎日をストイックに生き、挫折から這い上がる強さに 心が揺さぶられる感動の一作です。

高野人母美(モデル・ボクサー)

人間の"弱さ"と"強さ"を

これほど思い知らされる映画に出逢ったことはない。 強いから闘うのではなく弱いからこそ闘うのだ。 人生というリングで大切な人を守るために……!

町亞聖(フリーアナウンサー)

リアリティ溢れるMMAのトレーニング、 及びファイトシーンがこの物語に より一層の深みと感動をもたらしている。 エンディングロールでの4人の姿は涙を禁じ得ない。

中村頼永 (IUMA日本振藩國術館【ジークンドー】、 日本ブルース・リー財団【最高顧問】、 USA修斗協会【SHOOTO】代表)

女が見守りたい、男の挫折、孤独、再生の物語。 「強い男」って美しい。そして、素晴らしい。

森田聖美(『フィガロジャポン』副編集長)

イケメンは逆境にあるほど輝く…… そんな法則を再発見した作品です。

辛酸なめ子(漫画家、コラムニスト)

格闘技に興味のない私が興奮した技の数々。 親子や愛する人への物語に涙!

ピーコ (ファッション評論家)

「表紙にする!」観終わった瞬間、そう決心したほど 惚れ込んだ映画は『激戦』が初めてだ! いま、"人生に負けているな"と感じてる奴らは、全員必見! 負け犬たちワンスアゲイン・ムービーの最高傑作だから!!

岩田和明(『映画秘宝』編集長)

"戦う理由"があることで、人はこんなにも強くなれる! 心と体がぶつかり合う、熱いファイトシーンに胸が熱くなりました。

麻生夏子(タレント)

ポップな色合いとやわらかい光。 母娘と、父親との間に芽生えていく絆。体脂肪数%の友情。 青春映画のような感動と闘いの興奮が しばらく忘れられなそうです。

SHIBUYA TSUTAYAスタッフ (30代女性)

中途半端な男が、疑似家族を得て、生きている証しを、肉がしなり、骨が軋む、総合格闘技で見せつけてくれる。

観ているだけで……熱くなれる、感動できる、元気になれる。 あしたのために、その1は、まず、この映画を観ることだ……!!

※敬称略·順不同



Twww.facebook.com/gekisen.jp 監督・タンテ・ラム「ファッド・ウェボン」、「密告・者」 出演にック・チョンレクイエム 最後の銃弾 『コネクテット』、エディボン「コールド・ウォー 看港警察 二つの正義『ハチミッとクローバー』、メイ・ティン(1911」、クリスタル・リー、アンディオン、ジャック・カオ G 香港=中国/カラー/シネスコ/116分 配給カルチュア・ハマリッシャース、フロードメディア・スタジオ 宣伝協力プリーマン・オフィス © 2013 Bona Entertainment Company Limited All Rights Reserved. **gekisen-movie**。 jp

1.24(土)激熱ロードショー

本国版ポストカード付 (数量限定)

特別鑑賞券¥1,300絶賛発売中! (税込/当日一般1,800円のところ) 【東京】

JR新宿駅中央東ロ ビックロ裏 武蔵野ビル3F 新宿武蔵野館

各回入替・整理券制

03 (3354) 5670 shinjuku .musashino-k.jp

【大阪】

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト 3F